級別に取り組む、漢字の問題プリント

漢字ドリル

漢検 7 級

第5巻　練習＋問題

読み、書き、くり返し。

36字

この巻で学ぶ漢字

この巻で取り組む漢字の一部

戸 才 教 数 新 方

練習してから、問題に挑戦

本文 55ページ・答えは各用紙のQRから

diglabo.com

diglabo

漢検の級別配当を参考にした独自教材です。公式問題集ではありません。

7きゅう 5かん たんい1 れんしゅう（1）

なまえ

才

音
サイ

・天才（てんさい）
・才能（さいのう）
・多才（たさい）

部首 才（て） 3画

戸

訓 と
音 コ

・戸（と）
・戸外（こがい）
・雨戸（あまど）

部首 戸（と） 4画

数

訓 かず かぞ（える）
音 スウ

・数える（かぞえる）
・算数（さんすう）
・数字（すうじ）

部首 数（のぶん） 13画

教

訓 おし（える） おそ（わる）
音 キョウ

・教える（おしえる）
・教室（きょうしつ）
・教わる（おそわる）

部首 教（のぶん） 11画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 5かん たんい1 れんしゅう（2）

なまえ

方

方

訓 音

かた　ホウ

・方（ほう）
・見方（みかた）
・方向（ほうこう）

部首 方（ほう） 4画

新

新

訓 音

にい　あら（た）　あたら（しい）　シン

・新しい（あたらしい）
・新聞（しんぶん）
・新た（あらた）

部首 新（おのづくり） 13画

入

入

訓 音

はい（る）　い（れる）　い（る）　ニュウ

・入学（にゅうがく）
・入口（いりぐち）
・入場（にゅうじょう）

部首 入（いる） 2画

一

一

訓 音

ひと（つ）　ひと　イツ　イチ

・一月（いちがつ）
・一年（いちねん）
・一つ（ひとつ）

部首 一（いち） 1画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 5かん たんい1 A

なまえ

/ 16

1. 台風の夜は 雨(あま) □(ど) をしめる
2. □(きょう) 室(しつ) のかべに習字(しゅう)をはる
3. 父は毎朝 □(しん) 聞(ぶん) を読む
4. 小学校に入って □(いち) 年(ねん) がたつ
5. お正月のある □(いち) 月(がつ) は寒(さむ)い
6. お客(きゃく)さんを □(と) 口(ぐち) で見送(おく)る
7. 国語の □(きょう) 科(か) 書(しょ) を読む
8. 家族(ぞく)で □(しん) 年(ねん) を祝(いわ)う
9. ピアノの 天才 とよばれる少女 □
10. 手の上のどんぐりを 数える □
11. 声のする 方 をふり向(む)く □
12. おばあちゃんから 入学 のおいわいをもらう □
13. 算数 のテストで百点をとる □
14. 地図の 見方 を習(なら)う □
15. トンネルの 入口 が見えてきた □
16. お父さんは今年で 何才 になるの □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 5かん たんい1 B

なまえ

/ 16

1. 姉は絵をかく 天(てん) □(さい) だと言われる
2. 算(さん) □(すう) のテストで百点をとる
3. 四月に □(にゅう) 学(がく) する日を待(ま)つ
4. おじがけがで □(にゅう) 院(いん) する
5. 姉は 多(た) □(さい) で習(なら)い事(ごと)が多い
6. カレンダーの □(すう) 字(じ) を読む
7. げんかんの 戸 をそっと開(あ)ける □
8. 妹になわとびを 教 える □
9. 新 しい 筆箱(ふでばこ)を買ってもらう □
10. おやつのクッキーを 一 つ ずつくばる □
11. 晴れた日は 戸 外 で遊(あそ)ぶ □
12. 教 室 のかべに習字(しゅう)をはる □
13. 兄からこまの回し方を 教 わる □
14. 父は毎朝 新 聞 を読む □
15. 春から 新 た な気持(も)ちでがんばる □
16. はじめてのおつかいに 一 人 で行(い)く □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 5かん たんい1 B-2

なまえ

/ 14

1. 駅(えき)の □(ほう) 向(こう)へ歩いていく
2. 動物園(どうぶつえん)の □(いり) 口(ぐち)にならぶ
3. 音楽(がく)に合(あ)わせて □(にゅう) 場(じょう)する
4. 姉は絵の □(さい) 能(のう)がある
5. 小さな子に 何(なん) □(さい) かたずねる
6. 北の 地(ち) □(ほう) では雪が多い
7. カレンダーをめくると六月 □ 一日 だった
8. 雨がふって 一日中 外(そと)で遊(あそ)べない □
9. 朝になって 雨戸 を開(あ)ける □
10. ねこが 戸口 で待(ま)っている □
11. 音楽の後で 教室 にもどる □
12. 好(す)きな 教科 は算数だ □
13. 新聞 に学校の記事(じ)がのる □
14. 元日に 新年 のあいさつをする □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 5かん たんい2 れんしゅう（1）

なまえ

星

訓：ほし
音：セイ

- 星（ほし）
- 火星（かせい）
- 星空（ほしぞら）

部首：日（ひ）　9画

明

訓：あ（かり）　あか（るい）　あか（るむ）　あか（らむ）
音：メイ　ミョウ

- 明るい（あかるい）
- 文明（ぶんめい）
- 明かり（あかり）

部首：日（ひへん）　8画

昼

訓：ひる
音：チュウ

- 昼（ひる）
- 昼食（ちゅうしょく）
- 昼間（ひるま）

部首：日（ひ）　9画

春

訓：はる
音：シュン

- 春（はる）
- 立春（りっしゅん）
- 春休み（はるやすみ）

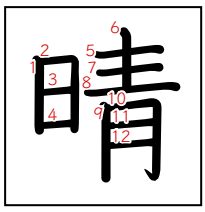
部首：日（ひ）　9画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 5かん たんい2 れんしゅう（2）

なまえ

晴

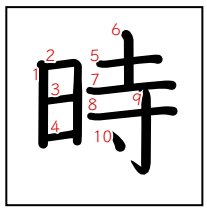


訓	音
は（らす）	セイ
は（れる）	

・晴らす（はらす）
・晴天（せいてん）
・晴れる（はれる）

部首 晴 ひへん 12画

時



訓	音
とき	ジ

・時代（じだい）
・時（とき）
・時間（じかん）

部首 時 ひへん 10画

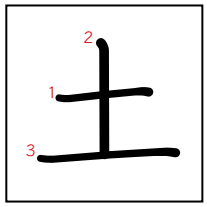
年

訓	音
とし	ネン

・来年（らいねん）
・学年（がくねん）
・年（とし）

部首 年 かん 6画

土



訓	音
つち	ド

・土曜日（どようび）
・土手（どて）
・土（つち）

部首 土 つち 3画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 5かん たんい2 よみのれんしゅう 2

なまえ

春

訓 はる

音 シュン

- 春 はる
- 立春 りっしゅん
- 春休み はるやすみ

部首 ひ 9画

星

訓 ほし

音 セイ

- 星 ほし
- 火星 かせい
- 星空 ほしぞら

部首 ひ 9画

明

訓 あか（らむ） あか（るむ） あか（るい） あ（かり）

音 メイ ミョウ

- 明るむ あかるむ
- 明らむ あからむ
- 明らか あきらか

部首 ひへん 8画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 5かん たんい2 よみのれんしゅう 3

なまえ

春

訓 はる

音 シュン

- 春（はる）
- 立春（りっしゅん）
- 春休み（はるやすみ）

部首 日（ひ） 9画

星

訓 ほし

音 セイ

- 星（ほし）
- 火星（かせい）
- 星空（ほしぞら）

部首 日（ひ） 9画

明

訓 あか（らむ）・あか（るむ）・あか（るい）・あ（かり）

音 メイ・ミョウ

- 明ける（あける）
- 明く（あく）
- 明くる（あくる）

部首 日（ひへん） 8画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 5かん たんい2 よみのれんしゅう 4

なまえ

春

訓	音
はる	シュン

- 春（はる）
- 立春（りっしゅん）
- 春休み（はるやすみ）

部首 春（ひ） 9画

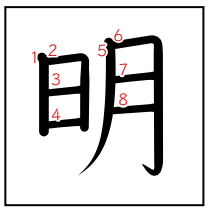
星

訓	音
ほし	セイ

- 星（ほし）
- 火星（かせい）
- 星空（ほしぞら）

部首 星（ひ） 9画

明



訓	音
あ（かり） あか（るい） あか（るむ） あか（らむ）	メイ ミョウ

- 明かす（あかす）
- 文明（ぶんめい）
- 発明（はつめい）

部首 日（ひへん） 8画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 5かん たんい2 A

なまえ

/ 17

1. 大昔(むかし)の 文(ぶん) □(めい) について調(しら)べる
2. □(はる) 休(やす) み に弟と山へ行く
3. 約束(やくそく)の □(じ) 間(かん) におくれる
4. 川の □(ど) 手(て) でつくしをつむ
5. □(ど) 曜(よう) 日(び) はプールに行(い)く
6. 電話は便利(べんり)な 発(はつ) □(めい) だ
7. こよみの上では今日が 立(りっ) □(しゅん) だ
8. 電話の形は □(じ) 代(だい) で変(か)わる
9. 夜空に 星 がきらきらかがやく □
10. お 昼 にはカレーを食べる □
11. 雨がやんで空が 晴 れ る □
12. お正月に新(あたら)しい 年 をむかえる □
13. 火 星 は赤く見える □
14. 遠足の 昼 食 はおにぎりだ □
15. 運動(うんどう)会は 晴 天 にめぐまれた □
16. 歌を歌って気分を 晴 ら す □
17. 学 年 ごとにならんで写真(しゃしん)をとる □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 5かん たんい2 B

なまえ

/ 15

1. 山の上で □(ほし)空(ぞら)を見上げる
2. 遠足の □(ちゅう)食(しょく)はおにぎりだ
3. 運動(うんどう)会は □(せい)天(てん)にめぐまれた
4. ぼくと姉(あね)は 学(がく) □(ねん)が二つちがう
5. 流(りゅう) □(せい)に願(ねが)いをかける
6. ふくろうは □(ひる)間(ま)ねむっている
7. 雲一つない 快(かい) □(せい)の空が広がる
8. 日がさしこむ 明るい 部屋(へや) □
9. 春になると桜(さくら)がさく □
10. 朝ごはんを食べる 時間がない □
11. 花だんの 土 をスコップでほる □
12. 大昔(むかし)の 文明 について調(しら)べる □
13. 夜道に 明かり がともる □
14. こよみの上では今日が 立春 だ □
15. 楽しい 時 はすぐに過(す)ぎる □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 5かん たんい2 B-2

なまえ

/ 11

1. 来(らい)は海(うみ)に行(い)きたい
2. 青(せい)がギターをひいて歌(うた)う
3. 地球(きゅう)のまわりを衛(えい)が回る
4. 日曜は前(まえ)に買い物(もの)に行く
5. 秋(あき)れの日に遠足へ行く
6. 朝のきりが少しずつ
7. 明るむ
8. 明らむ
9. 明らか
10. 土手の上で犬と散歩(さんぽ)する
11. 春分のころに南からつばめがやって来る

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 5かん たんい2 B-3

なまえ

/ 11

1. 少(しょう)が犬をつれて旅(たび)に出る
   ねん
2. 火(か)は赤く見える
   せい
3. 夏の真(ま)は日ざしが強い
   ひる
4. お正月に
   は
   れ着(ぎ)を着(き)る
5. 歌を歌って気分を
   はらす
6. つゆが明ける と夏が来る
7. 明く
8. 明くる
9. 雨がふると赤土の道(みち)がぬかるむ
10. 春先の野原でつくしをとる
11. かみなりの光と音がほぼ同時だった

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 5かん たんい2 B-4

なまえ

/ 10

1. 姉(あね)はぼくより三さい
   [ ]とし
   上(うえ)だ
2. 夏の夜空で
   [ ]せい
   座(ざ)をさがす
3. 工場は
   [ ]ちゅう
   夜(や)休まず動(うご)く
4. 予報(よほう)では明日は
   [ ]はれる
5. 明かす
   [ ]
6. 土日はサッカーの練習(れんしゅう)がある
   [ ]
7. エジプトの古い文明を本で知る
   [ ]
8. ねる前に明かりを消(け)す
   [ ]
9. 立春を過(す)ぎても寒(さむ)い日が続(つづ)く
   [ ]
10. 遠足の日時を知らせる
    [ ]

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 5かん たんい3 れんしゅう（1）

なまえ

書

訓：か（く）
音：ショ

- 読書（どくしょ）
- 図書（としょ）
- 書く（かく）

部首：書（ひらび）　10画

曜

音：ヨウ

- 土曜日（どようび）
- 日曜日（にちようび）
- 曜日（ようび）

部首：日（ひへん）　18画

来

訓：く（る）
音：ライ

- 来週（らいしゅう）
- 来年（らいねん）
- 来る（くる）

部首：来（き）　7画

朝

訓：あさ
音：チョウ

- 早朝（そうちょう）
- 朝食（ちょうしょく）
- 朝（あさ）

部首：朝（つき）　12画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 5かん たんい3 れんしゅう（2）

なまえ

楽

訓 音

ガク
ラク
たの（しい）
たの（しむ）

・楽しい（たのしい）
・音楽（おんがく）
・楽園（らくえん）

部首 楽 き 13画

東

訓 音

トウ
ひがし

・東（ひがし）
・東京（とうきょう）
・東西（とうざい）

部首 東 き 8画

百

音

ヒャク

・百円（ひゃくえん）
・百年（ひゃくねん）
・三百（さんびゃく）

部首 百 しろ 6画

正

訓 音

セイ
ショウ
ただ（しい）
ただ（す）
まさ

・正しい（ただしい）
・正月（しょうがつ）
・正解（せいかい）

部首 正 とめる 5画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 5かん たんい3 よみのれんしゅう 2

なまえ

書	書	曜	曜	楽	楽
	訓 音		音		訓 音
	か（く） ショ		ヨウ		ガク ラク たの（しい） たの（しむ）
	・書く（かく） ・図書（としょ） ・読書（どくしょ）		・曜日（ようび） ・日曜日（にちようび） ・土曜日（どようび）		・楽しむ（たのしむ） ・音楽（おんがく） ・楽園（らくえん）

部首 書 ひらび 10画

部首 曜 ひへん 18画

部首 楽 き 13画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 5かん たんい3 A

なまえ

/ 16

1. カレンダーで □(よう) 日(び) を確(たし)かめる
2. □(ちょう) 食(しょく) にパンを食べる
3. おばが □(とう) 京(きょう) から会いに来る
4. お □(しょう) 月(がつ) にかるたで遊(あそ)ぶ
5. 毎週 火(か) □(よう) にごみを出す
6. この道は □(とう) 西(ざい) にまっすぐのびる
7. クイズの □(せい) 解(かい) を発表(はっぴょう)する
8. □ ノートに日記を 書く
9. □ 明日いとこが家に 来る
10. □ 友達(だち)と 楽しい 時間をすごす
11. □ お祭(まつ)りで 百円 のくじを引(ひ)く
12. □ 新しい 図書 が学校にとどく
13. □ 来年 は妹も小学生になる
14. □ ねる前にしずかな 音楽 を聞く
15. □ 子ねこにとってこたつは 楽園 だ
16. □ このさくらの木は 百年 も前(まえ)からある

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 5かん たんい3 A-2

なまえ

/ 16

1. 日(にち)□(よう)日(び)に公園へ行く
2. 土(ど)□(よう)日(び)はピアノを習(なら)う
3. 夏休みに□(あさ)顔(がお)の花がさく
4. □(あさ)日(ひ)がのぼって空が明るくなる
5. 駅(えき)の□(ひがし)口(ぐち)で友達(だち)と会う
6. 明日の関(かん)□(とう)地方は雨になる
7. カメラの□(しょう)面(めん)に立つ
8. □(しょう)直(じき)に話(はな)してあやまる
9. キャンプで星空を楽しむ □
10. たくさんの図書がたなにならぶ □
11. 読書が好(す)きな姉 □
12. 来年の春には弟が生まれる □
13. 来週から夏休みだ □
14. ひとりで気楽に旅(たび)をする □
15. 赤いけん玉は三百円だった □
16. ぼくの学校には八百人が通(かよ)っている □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 5かん たんい3 B

なまえ

/ 13

1. ねる前にしずかな 音(おん) □(がく) を聞く
2. ポケットに □(ひゃく) 円(えん) 玉がある
3. 子ねこにとってこたつは □(らく) 園(えん) だ
4. 遠足は □(たのしい) 一日だった
5. この人形(ぎょう)は □(ひゃく) 年(ねん) 前(まえ)のものだ
6. 図書室で本を借(か)りる 曜日 が決(き)まった
7. 朝 早く起(お)きて顔をあらう
8. 太陽(よう)は 東 からのぼって西にしずむ
9. 正しい 答(こた)えをえらぶ
10. 朝食 にパンを食べる
11. おばが 東京 から会いに来る
12. 毎週 水曜 はプールがある
13. お正月 にお年玉をもらう

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 5かん たんい3 B-2

なまえ

/ 14

1. 新しい図(と)□(しょ)が学校にとどく
2. □(らい)年(ねん)は妹も小学生になる
3. 夜ねる前に読(どく)□(しょ)を楽しむ
4. □(らい)週(しゅう)の月曜はテストだ
5. ノートは三(さん)□(びゃく)円で買(か)える
6. 兄(あに)は四(よん)□(ひゃく)メートルおよげる
7. 日曜の朝はゆっくりねる □
8. 土曜日に友達(だち)とサッカーをする □
9. 父が朝食を作ってくれる □
10. 早朝の町はしずかだ □
11. 町を東西に大きな川が流(なが)れる □
12. 東口を出るとバス乗(の)り場がある □
13. ひいおばあちゃんは大正生まれだ □
14. テストのまちがいを赤ペンで正す □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 5かん ふりかえり3 A

なまえ

/ 24

1. 台風の夜は雨□をしめる
2. □室のかべに習字をはる
3. □休みに弟と山へ行く
4. カレンダーで□日を確かめる
5. □食にパンを食べる
6. おばが□京から会いに来る
7. 小学校に入って□年がたつ
8. 川の□手でつくしをつむ
9. お正月のある□月は寒い
10. 畑の赤□をたがやす
11. ピアノの天才とよばれる少女
12. 手の上のどんぐりを数える
13. 声のする方をふり向く
14. 夜空に星がきらきらかがやく
15. お昼にはカレーを食べる
16. 雨がやんで空が晴れる
17. ノートに日記を書く
18. 明日いとこが家に来る
19. 友達と楽しい時間をすごす
20. おばあちゃんから入学のおいわいをもらう
21. お正月に新しい年をむかえる
22. お祭りで百円のくじを引く
23. パソコンに名前を入力する
24. 学年ごとにならんで写真をとる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 5かん ふりかえり3 A-2

なまえ

/ 24

1. 父は毎朝 □(しん) 聞(ぶん) を読む
2. 大昔(むかし)の 文(ぶん) □(めい) について調(しら)べる
3. 約束(やくそく)の □(じ) 間(かん) におくれる
4. お □(しょう) 月(がつ) にかるたで遊(あそ)ぶ
5. 道(みち)で □(いち) 円(えん) 玉を見つけた
6. 赤いえんぴつを □(いっ) 本(ぽん) かりる
7. □(ど) 曜(よう) 日(び) はプールに行(い)く
8. □(ど) 足(そく) で家(いえ)に上がらない
9. お客(きゃく)さんを □(と) 口(ぐち) で見送(おく)る
10. 庭(にわ)の 木(き) □(ど) を開(あ)けて出る
11. 国語の □(きょう) 科(か) 書(しょ) を読む
12. 学校で □(きょう) 育(いく) を受(う)ける
13. 家族(ぞく)で □(しん) 年(ねん) を祝(いわ)う
14. 電話は便利(べんり)な 発(はつ) □(めい) だ
15. □ トンネルの 入口 が見えてきた
16. □ ぼくは兄(あに)より四つ 年下 だ
17. □ お父さんは今年で 何才 になるの
18. □ 多才 な父は料理(りょう)もギターもできる
19. □ 電話番号(ごう)の 数字 をメモする
20. □ この漢字(かん)は 画数 が多い
21. □ この 地方 は米がおいしい
22. □ 旅(たび)先で聞いた 方言 をまねする
23. □ キャンプで 星空 をながめる
24. □ いつか 火星 に行ってみたい

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 5かん ふりかえり3 B

なまえ

/ 24

1. 姉は絵をかく 天(てん)□(さい) だと言われる
2. 算(さん)□(すう) のテストで百点をとる
3. 駅(えき)の□(ほう) 向(こう) へ歩いていく
4. 山の上で□(ほし) 空(ぞら) を見上げる
5. 遠足の□(ちゅう) 食(しょく) はおにぎりだ
6. 運動会(うんどう)は□(せい) 天(てん) にめぐまれた
7. □(らい)□(ねん) は妹も小学生になる
8. ねる前にしずかな 音(おん)□(がく) を聞く
9. 四月に□(にゅう) 学(がく) する日を待(ま)つ
10. ぼくと姉(あね)は 学(がく)□(ねん) が二つちがう
11. おじがけがで□(にゅう) 院(いん) する
12. げんかんの 戸 をそっと開(あ)ける □
13. 妹になわとびを 教 える □
14. 新 しい 筆箱(ふでばこ)を買ってもらう □
15. 日がさしこむ 明 るい 部屋(へや) □
16. 春 になると桜(さくら)がさく □
17. 朝ごはんを食べる 時 間 がない □
18. 図書室で本を借(か)りる 曜 日 が決(き)まった □
19. 朝 早く起(お)きて顔をあらう □
20. 太陽(よう)は 東 からのぼって西にしずむ □
21. おやつのクッキーを 一 つ ずつくばる □
22. 花だんの 土 をスコップでほる □
23. 正 しい 答(こた)えをえらぶ □
24. はじめてのおつかいに 一 人 で行(い)く □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 5かん ふりかえり3 B-2

なまえ

/ 24

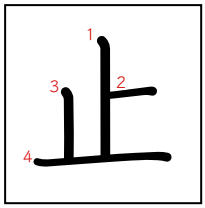
1. 新しい図(と)□(しょ)が学校にとどく
2. ポケットに□(ひゃく)円(えん)玉がある
3. 動物園(どうぶつえん)の□(いり)口(ぐち)にならぶ
4. 音楽(がく)に合わせて□(にゅう)場(じょう)する
5. 来(らい)□(ねん)は海(うみ)に行きたい
6. 少(しょう)□(ねん)が犬をつれて旅(たび)に出る
7. 姉は絵の□(さい)能(のう)がある
8. 姉は多(た)□(さい)で習(なら)い事(ごと)が多い
9. 北の地(ち)□(ほう)では雪が多い
10. おばあちゃんは□(ほう)言(げん)で話す
11. 火(か)□(せい)は赤く見える
12. カレンダーをめくると六月 一日 だった □
13. 雨がふって 一日 中 外(そと)で遊(あそ)べない □
14. 土 手 の上で犬と散歩(さんぽ)する □
15. 雨がふると 赤 土 の道(みち)がぬかるむ □
16. 朝になって 雨 戸 を開(あ)ける □
17. ねこが 戸 口 で待(ま)っている □
18. 音楽の後で 教 室 にもどる □
19. 好(す)きな 教 科 は算数だ □
20. 新 聞 に学校の記事(じ)がのる □
21. 春から 新 た な気持(も)ちでがんばる □
22. エジプトの古い 文 明 を本で知る □
23. ねる前に 明 か り を消(け)す □
24. 東の空が赤くなり夜が 明 け る □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 5かん たんい4 れんしゅう（1）

なまえ

止



訓	音
と（める）	シ
と（まる）	

- 止める（とめる）
- 中止（ちゅうし）
- 止まる（とまる）

部首 止 とめる 4画

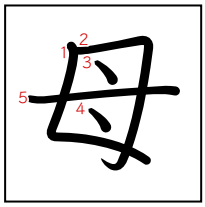
歌

訓	音
うた（う）	カ
うた	

- 歌声（うたごえ）
- 歌手（かしゅ）
- 歌う（うたう）

部首 歌 あくび 14画

母

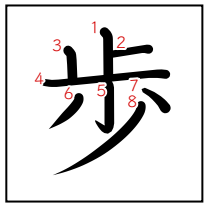


訓	音
は	ボ
は	

- 父母（ふぼ）
- 母校（ぼこう）
- 母（はは）

部首 母 なかれ 5画

歩



訓	音
あゆ（む）	ホ
ある（く）	

- 歩む（あゆむ）
- 散歩（さんぽ）
- 歩く（あるく）

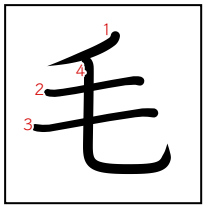
部首 歩 とめる 8画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 5かん たんい4 れんしゅう（2）

なまえ

毛

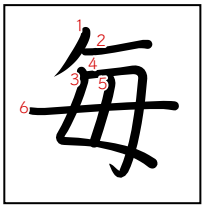


訓 け
音 モウ

- 毛糸（けいと）
- 羊毛（ようもう）
- 毛（け）

部首 毛（け） 4画

毎



音 マイ

- 毎朝（まいあさ）
- 毎週（まいしゅう）
- 毎日（まいにち）

部首 毎（なかれ） 6画

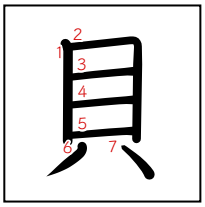
今

訓 いま
音 コン

- 今週（こんしゅう）
- 今回（こんかい）
- 今（いま）

部首 今（ひとやね） 4画

貝



訓 かい

- 巻貝（まきがい）
- 赤貝（あかがい）
- 貝（かい）

部首 貝（かい） 7画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 5かん たんい4 A

なまえ

/ 15

1. コンサートで □か 手しゅ が手をふる
2. 毎朝犬と 散さん □ぽ に出かける
3. すしの 赤あか □がい はこりこりしている
4. オリンピックで 国こっ □か が流れる
5. 車に気をつけて □ほ 道どう を通る
6. すなはまで 巻まき □がい をひろう
7. 電池が切れて時計が 止まる □
8. 台所ところから 母 のよぶ声がする □
9. ねこのぬけた 毛 が服ふくにつく □
10. 今 は午後三時だ □
11. 台風で花火大会が 中止 になる □
12. 目覚ざまし時計の音を 止める □
13. 父は 母校 の先生になった □
14. 羊 毛 でセーターを作る □
15. 今週 は毎日雨が降ふっている □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 5かん たんい4 A-2

なまえ

/ 16

1. □まい 日にち 朝ごはんの後に歯はをみがく
2. 音楽の時間に 校こう □か を習ならう
3. 教室に明るい □うた 声ごえ がひびく
4. 勇気ゆうを出して 一いっ □ぽ 前に出る
5. 科学の 進しん □ぽ で生活が便利べんりになる
6. □まい 週しゅう 土曜日に野球きゅうをする
7. ホタテの □かい 柱ばしら をバターで焼ゃく
8. アサリは 二に 枚まい □がい だ
9. □ 誕生たん日会は 今回 もぼくの家で開ひらく
10. □ 今夜 は星がよく見える
11. □ 中止 になった遠足は来週行く
12. □ 転ころがってきたボールを足で 止める
13. □ 大人になって 母校 をたずねる
14. □ 子ねこが 母親 のそばでねむる
15. □ 毛糸 の玉でねこが遊あそぶ
16. □ 毛虫 はやがてちょうやがになる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 5かん たんい4 B

なまえ

/ 18

1. 台風で花火大会が 中(ちゅう) □(し) になる
2. 父は □(ぼ) 校(こう) の先生になった
3. 冬は □(け) 糸(いと) の手ぶくろをはめる
4. □(こん) 回(かい) のテストは百点だった
5. □(こん) 週(しゅう) の金曜日は遠足だ
6. ゲームを一時 休(きゅう) □(し) する
7. 運動会(うんどう)に 父(ふ) □(ぼ) が見に来る
8. 木の葉(は)に □(け) 虫(むし) がついている
9. おふろで好(す)きな曲(きょく)を 歌 う □
10. 雨の日は駅(えき)まで 歩 く □
11. 朝顔に 毎 日 水をやる □
12. しおひがりで 貝 をたくさんとる □
13. コンサートで 歌 手 が手をふる □
14. 教室に明るい 歌 声 がひびく □
15. 毎朝犬と 散 歩 に出かける □
16. 自分の道を 歩 む □
17. 兄は 毎 週 水曜日にじゅくへ行く □
18. 貝 が ら を耳に当(あ)てると波(なみ)の音がする □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 5かん たんい5 れんしゅう（1）

なまえ

汽

音
キ

・汽笛（きてき）
・汽船（きせん）
・汽車（きしゃ）

部首 さんずい 7画

池

訓 いけ
音 チ

・古池（ふるいけ）
・電池（でんち）
・池（いけ）

部首 さんずい 6画

海

訓 うみ
音 カイ

・海岸（かいがん）
・海外（かいがい）
・海（うみ）

部首 さんずい 9画

活

音
カツ

・活気（かっき）
・活動（かつどう）
・生活（せいかつ）

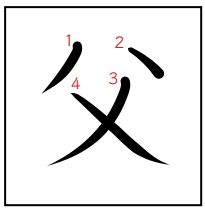
部首 さんずい 9画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 5かん たんい5 れんしゅう（2）

なまえ

父



訓	音
ちち	フ

・父（ちち）
・父母（ふぼ）
・父親（ちちおや）

部首 父 ちち 4画

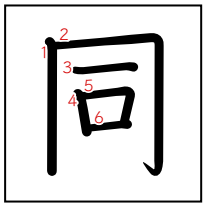
点

音
テン

・点（てん）
・点数（てんすう）
・地点（ちてん）

部首 点 れんが 9画

同

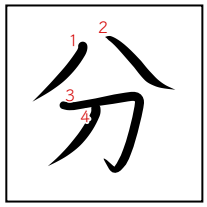


訓	音
おな（じ）	ドウ

・同じ（おなじ）
・合同（ごうどう）
・同時（どうじ）

部首 同 くち 6画

分



訓	音
わ（かる）	ブン
わ（かれる）	フン
わ（ける）	ブ

・分ける（わける）
・自分（じぶん）
・気分（きぶん）

部首 分 かたな 4画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 5かん たんい5 A

なまえ

/ 16

1. 時計の 電(でん) □(ち) を入れかえる
2. 外国での 生(せい) □(かつ) になれる
3. 玉入れの □(てん) 数(すう) をみんなで数える
4. 自(じ) □(ぶん) で朝ごはんを作る
5. 晴れた日は 気(き) □(ぶん) がいい
6. 古(ふる) □(いけ) にかえるが飛(と)びこむ
7. ふくろうは夜に □(かつ) 動(どう) する
8. 山の中ほどの 地(ち) □(てん) で休む
9. 汽車 □ がけむりを出して走る
10. 船の上から広い 海 □ をながめる
11. 日曜日に 父 □ とキャッチボールをする
12. ぼくと兄は 同じ □ 学校に通っている
13. 姉が 海外 □ から絵葉書(はは)をくれる
14. 先生が 父母 □ に手紙を書く
15. ぼくと弟は 同時 □ に手を上げた
16. 汽船 □ が海をわたって外国へ行く

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 5かん たんい5 B

なまえ

/ 16

1. おじいさんは □(き) 車(しゃ) で通学した
2. 姉が □(かい) 外(がい) から絵葉書(えはがき)をくれる
3. 先生が □(ふ) 母(ぼ) に手紙を書く
4. 二つの学校が 合(ごう) □(どう) で遠足に行く
5. 二人が □(どう) 時(じ) にゴールした
6. 大きな □(き) 船(せん) が港(みなと)に入る
7. □(かい) 岸(がん) で貝がらを拾(ひろ)う
8. 弟は □(ちち) 親(おや) に顔が似(に)ている
9. 公園の 池 でボートに乗(の)る □
10. カブトムシの 生 活 を観察(かんさつ)する □
11. 二つの 点 を直線で結(むす)ぶ □
12. クラスを四つの班(はん)に 分 け る □
13. 時計の 電 池 を入れかえる □
14. 自 分 の考えを発表(はっぴょう)する □
15. 夏祭(まつ)りで町に 活 気 が出る □
16. 点 数 がよくて先生にほめられた □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 5かん たんい6 れんしゅう（1）

なまえ

理

理

音

リ

・心理（しんり）
・料理（りょうり）
・理科（りか）

部首 理（おうへん） 11画

牛

牛

訓	音
うし	ギュウ

・子牛（こうし）
・牛肉（ぎゅうにく）
・牛（うし）

部首 牛（うし） 4画

画

画

音

カク　ガ

・画用紙（がようし）
・絵画（かいが）
・画数（かくすう）

部首 田（た） 8画

用

用

訓	音
もち（いる）	ヨウ

・活用（かつよう）
・用意（ようい）
・用いる（もちいる）

部首 用（もちいる） 5画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 5かん たんい6 れんしゅう (2)

なまえ

直

訓 音

チョク
ジキ
ただ（ちに）
なお（す）
なお（る）

- 直す（なおす）
- 直線（ちょくせん）
- 正直（しょうじき）

部首 直 め 8画

番

音

バン

- 一番（いちばん）
- 番号（ばんごう）
- 交番（こうばん）

部首 番 た 12画

広

訓 音

コウ
ひろ（い）
ひろ（まる）
ひろ（める）
ひろ（がる）
ひろ（げる）

- 広い（ひろい）
- 広場（ひろば）
- 広大（こうだい）

部首 広 まだれ 5画

夜

訓 音

ヤ
よ
よる

- 夜（よる）
- 今夜（こんや）
- 夜空（よぞら）

部首 夜 ゆうべ 8画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 5かん たんい6 よみのれんしゅう 2

なまえ

理

理

音

リ

- 理科（りか）
- 料理（りょうり）
- 心理（しんり）

部首 理 おうへん 11画

牛

牛

訓 うし

音 ギュウ

- 牛（うし）
- 牛肉（ぎゅうにく）
- 子牛（こうし）

部首 牛 うし 4画

直

直

訓 なお（る） なお（す） ただ（ちに） ジキ

音 チョク

- 直ちに（ただちに）
- 直る（なおる）
- 正直（しょうじき）

部首 直 め 8画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 5かん たんい6 A

なまえ

/ 17

1. ホットプレートで［　　］（ぎゅう）肉（にく）を焼（や）く
2. 遠足のお弁当（べん）を［　　］（よう）意（い）する
3. かけっこで一（いち）［　　］（ばん）になる
4. 今（こん）［　　］（や）は月がとてもきれいだ
5. 大みそかは深（しん）［　　］（や）まで起（お）きている
6. 水（すい）［　　］（ぎゅう）が田んぼで働（はたら）く
7. 先生がテストの［　　］（よう）紙（し）を配（くば）る
8. くじの［　　］（ばん）号（ごう）が当たる
9. 兄は理科が得意（とくい）だ［　　］
10. 山という字の画数は三だ［　　］
11. 父がこわれたいすを直すこわれたいすを［　　］
12. 広い運動場（うんどう）で走る［　　］
13. 美術館（びじゅつかん）で絵画を見る［　　］
14. ものさしで直線を引く［　　］
15. わたしがやったと正直に言う［　　］
16. おばあちゃんの家の広間でお正月をすごす［　　］
17. 父はこの町の地理にくわしい［　　］

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 5かん たんい6 A-2

なまえ

/ 16

1. 花火が□よ空ぞらに上がる
2. 明るい月つき□よに池の水が光る
3. 子こ□うしがよろよろと立ち上がる
4. 給食きゅうで□ぎゅう乳にゅうを飲のむ
5. 古いタオルを活かつ□ようする
6. ハサミは使し□ようしたら元にもどす
7. 落おとし物もの交こう□ばんにとどける
8. 給食きゅうの当とう□ばんでエプロンを着きる
9. 直ちに□
10. ほめられて弟のきげんが直る□
11. 広場のふん水で小さな子が遊あそぶ□
12. 教室の広さをメジャーではかる□
13. 物語もの主人公しゅの心理を考える□
14. ろう下に絵画をかざる□
15. 有名ゆな画家の絵を見る□
16. 正直に話したら母が許ゆるしてくれた□

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 5かん たんい6 B

なまえ

/ 17

1. 父が家で □り 科(か)の実験(じっけん)を見せる
2. 美術館(びじゅつかん)で 絵(かい) □が を見る
3. わたしがやったと 正(しょう) □じき に言う
4. 町の □ひろ 場(ば) でお祭(まつ)りがある
5. 北海道には □こう 大(だい) な土地がある
6. 父が日曜日に 料(りょう) □り を作る
7. 白い □が 用(よう) 紙(し) に絵をかく
8. ものさしで □ちょく 線(せん) を引く
9. パンクした自転車(てんしゃ)を □なおす
10. 牛がのんびり草を食べている □
11. ジャムを作るのにいちごを用いる □
12. クラスで一番足が速(はや)い □
13. 冬は五時にはもう夜になる □
14. ホットプレートで牛肉を焼(や)く □
15. 遠足のお弁当(べんとう)を用意する □
16. 今夜はカレーライスを作ろう □
17. 道に迷(まよ)って交番に行く □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 5かん ふりかえり6 A

なまえ

/ 24

1. 台風の夜は 雨□をしめる
2. 父は毎朝 □聞を読む
3. 大昔の 文□について調べる
4. カレンダーで □日を確かめる
5. おばが □京から会いに来る
6. コンサートで □手が手をふる
7. 時計の 電□を入れかえる
8. 玉入れの □数をみんなで数える
9. ホットプレートで □肉を焼く
10. かけっこで 一□になる
11. 妹になわとびを 教える □
12. 春になると桜がさく □
13. 朝 早く起きて顔をあらう □
14. 雨の日は駅まで 歩く □
15. カブトムシの 生活を観察する □
16. ジャムを作るのにいちごを 用いる □
17. おやつのクッキーを 一つ ずつくばる □
18. 花だんの 土 をスコップでほる □
19. 正しい 答えをえらぶ □
20. しおひがりで 貝 をたくさんとる □
21. クラスを四つの班に 分ける □
22. 冬は五時にはもう 夜 になる □
23. 入学したばかりの 一年生 が校庭にならぶ □
24. 雨がふると 赤土 の道がぬかるむ □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 5かん ふりかえり6 A-2

なまえ

/ 24

1. 約束(やくそく)の□(じ)間(かん)におくれる
2. □(まい)日(にち)朝ごはんの後に歯(は)をみがく
3. お客(きゃく)さんを□(と)口(ぐち)で見送(おく)る
4. 庭(にわ)の木(き)□(ど)を開(あ)けて出る
5. 家族(ぞく)で□(しん)年(ねん)を祝(いわ)う
6. 真(ま)っ白な□(しん)雪(せつ)に足あとをつける
7. 電話は便利(べんり)な発(はつ)□(めい)だ
8. 先生の説(せつ)□(めい)をよく聞く
9. 電話の形は□(じ)代(だい)で変(か)わる
10. 日(にち)□(よう)日(び)に公園へ行く
11. 土(ど)□(よう)日(び)はピアノを習(なら)う
12. カレンダーをめくると六月一日だった
13. 雨がふって一日中外(そと)で遊(あそ)べない
14. 自分の考えを発表(はっぴょう)する
15. 折(お)り紙を半分に折(お)る
16. 土手の上で犬と散歩(さんぽ)する
17. 今夜はカレーライスを作ろう
18. 虫の声が聞こえる月夜に外を歩く
19. 音楽の後で教室にもどる
20. 好(す)きな教科は算数だ
21. 春先の野原でつくしをとる
22. 立春を過(す)ぎても寒(さむ)い日が続(つづ)く
23. 父が朝食を作ってくれる
24. 早朝の町はしずかだ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 5かん ふりかえり6 B

なまえ

/ 24

1. 算(さん)□(すう)のテストで百点をとる
2. 遠足の□(ちゅう)食(しょく)はおにぎりだ
3. □(らい)□(ねん)は妹も小学生になる
4. 父は□(ぼ)校(こう)の先生になった
5. 姉が□(かい)外(がい)から絵葉書(はがき)をくれる
6. 美術館(びじゅつかん)で絵(かい)□(が)を見る
7. 四月に□(にゅう)学(がく)する日を待(ま)つ
8. ぼくと姉(あね)は学(がく)□(ねん)が二つちがう
9. □(こん)回(かい)のテストは百点だった
10. 二つの学校が合(ごう)□(どう)で遠足に行く
11. 町の□(ひろ)場(ば)でお祭(まつ)りがある
12. □(こん)月(げつ)のカレンダーに予定(よてい)を書く
13. ピアノの天才とよばれる少女 □
14. 声のする方をふり向(む)く □
15. 夜空に星がきらきらかがやく □
16. 雨がやんで空が晴れる □
17. ノートに日記を書く □
18. 友達(だち)と楽しい時間をすごす □
19. 電池が切れて時計が止まる □
20. ねこのぬけた毛が服(ふく)につく □
21. 汽車がけむりを出して走る □
22. 日曜日に父とキャッチボールをする □
23. 兄は理科が得意(とくい)だ □
24. 父がこわれたいすを直す □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 5かん ふりかえり6 B-2

なまえ

/ 24

1. ポケットに□円(ひゃくえん)玉がある
2. □週(こんしゅう)の金曜日は遠足だ
3. □夜(こんや)は花火大会がある
4. 動物園(どうぶつえん)の□口(いりぐち)にならぶ
5. 音楽(おんがく)に合わせて□場(にゅうじょう)する
6. 二人が□時(どうじ)にゴールした
7. 九回に□点(どうてん)に追(お)いついた
8. 来(らい)□(ねん)は海(うみ)に行(い)きたい
9. 少(しょう)□(ねん)が犬をつれて旅(たび)に出る
10. 北海道には□大(こうだい)な土地がある
11. ホテルの□間(ひろま)に集(あつ)まる
12. カレンダーの□字(すうじ)を読む
13. けんすいの回(かい)□(すう)を記録(きろく)する
14. ふくろうは□間(ひるま)ねむっている
15. 夏の真(ま)□(ひる)は日ざしが強い
16. 多才(りょうさい)な父は料理もギターもできる□
17. 才気(さいき)あふれるわかい画家□
18. この地方(ちほう)は米がおいしい□
19. 旅先(たびさき)で聞いた方言(ほうげん)をまねする□
20. キャンプで星空(ほしぞら)をながめる□
21. いつか火星(かせい)に行ってみたい□
22. 晴天(せいてん)が続(つづ)いて畑(はたけ)がかわく□
23. 秋晴(あきばれ)れの空にとんぼが飛(と)ぶ□
24. たくさんの図書(としょ)がたなにならぶ□

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 5かん かん字のしくみ 1

なまえ

/ 48

1 戸

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

2 才

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

3 教

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

4 数

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

5 新

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

6 方

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

7 明

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

8 星

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

9 春

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

10 昼

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

11 時

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

12 晴

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 5かん かん字のしくみ 2

なまえ

/ 48

1 曜

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

2 書

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

3 朝

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

4 来

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

5 東

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

6 楽

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

7 歌

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

8 止

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

9 歩

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

10 母

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

11 毎

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

12 毛

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 5かん かん字のしくみ 3

なまえ

/ 48

4 海

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

3 活

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

2 汽

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

1 池

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

8 理

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

7 牛

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

6 父

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

5 点

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

12 直

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

11 番

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

10 画

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

9 用

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 5かん おんとくん

なまえ

/ 22

次の漢字の読みは、音読み（ア）ですか、訓読み（イ）ですか。記号で答えなさい。

ア 音読み　イ 訓読み

1. 戸（と）
2. 才（さい）
3. 教（きょう）
4. 数（かず）
5. 新（しん）
6. 方（かた）
7. 明（めい）
8. 星（ほし）
9. 春（はる）
10. 昼（ひる）
11. 時（とき）
12. 晴（せい）
13. 曜（よう）
14. 書（しょ）
15. 朝（あさ）
16. 来（らい）
17. 東（ひがし）
18. 楽（がく）
19. 歌（うた）
20. 止（し）
21. 歩（ほ）
22. 母（はは）

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 5かん ふたつのよみ

なまえ

/ 24

つぎの——線の漢字の読みがなを□に書きなさい。

1. 晴れた日は 戸外 で遊ぶ（あそ）
2. 朝になって 雨戸 を開ける（あ）
3. 町の 教会 のかねが鳴る
4. 妹になわとびを 教える
5. 手の上のどんぐりを 数える
6. 電話番号（ごう）の 数字 をメモする
7. 新しい 筆箱（ふでばこ）を買ってもらう
8. 父は毎朝 新聞 を読む
9. 物（もの）の 見方 が人によってちがう
10. 旅（たび）先で聞いた 方言 をまねする
11. 先生の 説明 をよく聞く
12. 日がさしこむ 明るい 部屋（へや）
13. 夜空に 星 がきらきらかがやく
14. 流星 に願（ねが）いをかける
15. 春 になると桜（さくら）がさく
16. 春分 のころに南からつばめがやって来る
17. お昼 にはカレーを食べる
18. 砂（さ）ばくは 昼夜 の気温（おん）の差（さ）が大きい
19. 電話の形は 時代 で変（か）わる
20. 楽しい 時 はすぐに過（す）ぎる
21. 晴天 が続（つづ）いて畑（はたけ）がかわく
22. 雨がやんで空が 晴れる
23. ノートに日記を 書く
24. 書道 の時間にすみをする

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 5かん はんたいのいみ

なまえ

/ 21

後の□の中のひらがなを漢字になおして、意味が反対や対になることば（対義語）を書きなさい。□の中のひらがなは一度だけ使い、漢字一字を書きなさい。

対…対義語

1 対 屋内 — □外

2 対 中央 — 地□

3 対 秋分 — □分

4 対 夜間 — □間

5 対 有事 — 平□

6 対 悲観 — □観

こ・じ・しゅん・ひる・ほう・らっ

7 対 車道 — □道

8 対 文科 — □科

9 対 少女 — 少□

10 対 不当 — □当

11 対 昔風 — □風

12 対 夕食 — □食

13 対 運動 — 静□

14 対 曲線 — □線

いま・し・せい・ちょう・ちょく・ねん・ほ・り

15 対 未開 — 文□

16 対 父親 — □親

17 対 消灯 — □灯

18 対 前世 — □世

19 対 国内 — □外

20 対 古米 — □米

21 対 出金 — □金

かい・しん・てん・にゅう・はは・めい・らい

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 5かん さんじのじゅくご

なまえ

/ 24

読みを確かめて、□へ漢字一字を書きましょう。

1. 井□水 ド
2. 天□的 サイ
3. □育者 キョウ
4. 未知□ スウ
5. □発売 シン
6. 横□向 ホウ
7. 発□家 メイ
8. 海王□ セイ

9. 思□期 シュン
10. □食代 チュウ
11. 一□間 ジ
12. 黒□石 ヨウ
13. □一番 アサ
14. 外□種 ライ
15. 北北□ トウ
16. 軽音□ ガク

17. 子守□ ウタ
18. 小休□ シ
19. □行者 ホ
20. 養父□ ボ
21. 夜□車 ギ
22. □動家 カツ
23. 南極□ テン
24. 大□石 リ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 5かん ぶんや れんしゅう1

なまえ

森

訓: もり
音: シン

- 森林 しんりん
- 青森 あおもり
- 大森林 だいしんりん

部首: 木 き
12画

強

訓: つよ（い） つよ（まる） つよ（める）
音: キョウ

- 強風 きょうふう
- 強弱 きょうじゃく
- 強力 きょうりょく

部首: 弓 ゆみへん
11画

古

訓: ふる（い） ふる（す）
音: コ

- 古本 ふるほん
- 中古 ちゅうこ
- 古代 こだい

部首: 古 くち
5画

中

訓: なか
音: ジュウ チュウ

- 空中 くうちゅう
- 中心 ちゅうしん
- 中学生 ちゅうがくせい

部首: 中 たてぼう
4画

声

訓: こえ
音: セイ

- 音声 おんせい
- 大声 おおごえ
- 歌声 うたごえ

部首: 声 さむらい
7画

名

訓: な
音: ミョウ メイ

- 名前 なまえ
- 有名 ゆうめい
- 名人 めいじん

部首: 口 くち
6画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 5かん ぶんや れんしゅう2

なまえ

当

訓	音
あ（てる）	トウ
あ（たる）	
・本当（ほんとう）	・当番（とうばん）
	・手当て（てあて）

部首 当 しょう 6画

町

訓	音
まち	チョウ
・町長（ちょうちょう）	・下町（したまち）
	・町内（ちょうない）

部首 町 たへん 7画

地

音
ジ
チ
・地下（ちか）
・地面（じめん）
・地図（ちず）

部首 地 つちへん 6画

帰

訓	音
かえ（す）	キ
かえ（る）	
・帰り道（かえりみち）	・帰省（きせい）
	・帰国（きこく）

部首 帰 はば 10画

四

訓	音
よん	シ
よっ（つ）	よ
よ（つ）	
・四年（よねん）	・四人（よにん）
	・四月（しがつ）

部首 四 くにがまえ 5画

学

訓	音
まな（ぶ）	ガク
・学生（がくせい）	・学年（がくねん）
	・学校（がっこう）

部首 学 こ 8画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 5かん おなじおんのかんじ

なまえ

/ 24

次のカタカナを漢字になおして、□に書きなさい。

1. 博物館(はくぶつかん)で □(コ)代(だい)の土器(どき)を見る
2. 晴れた日は □(コ)外(がい)で遊(あそ)ぶ
3. 台風が近づいて □(キョウ)風(ふう)がふく
4. 国語の □(キョウ)科書(かしょ)を読む
5. 真(ま)っ白な □(シン)雪(せつ)に足あとをつける
6. □(シン)林公園(りんこうえん)で遊(あそ)ぶ
7. □(メイ)人(じん)のわざにみんながおどろく
8. 先生の 説(せつ)□(メイ)をよく聞く
9. 歌う前に 発(はっ)□(セイ)の練習(れんしゅう)をする
10. 流(りゅう)□(セイ)に願(ねが)いをかける
11. 遠足の □(チュウ)食(しょく)はおにぎりだ
12. 円の □(チュウ)心(しん)に点(てん)をうつ
13. □(ジ)元(もと)の野菜(やさい)を給食(きゅうしょく)で食べる
14. 約束(やくそく)の □(ジ)間(かん)におくれる
15. 月曜の □(チョウ)礼(れい)で校長先生が話す
16. □(チョウ)長(ちょう)さんが運動会(うんどうかい)で話(はな)す
17. 今日の □(トウ)番(ばん)はまどをしめる
18. おばが □(トウ)京(きょう)から会いに来る
19. 科(か)□(ガク)の本で空が青いわけを知(し)る
20. ねる前にしずかな 音(おん)□(ガク)を聞く
21. □(シ)月(がつ)になるとさくらがさく
22. ガーゼをあてて □(シ)血(けつ)する
23. 夕方になって □(キ)路(ろ)につく
24. 大きな □(キ)船(せん)が港(みなと)に入る

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10